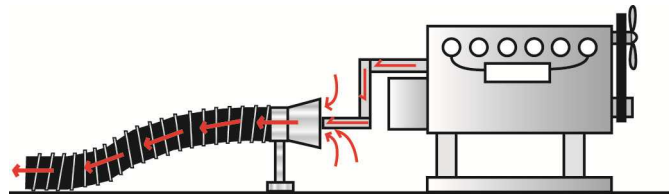


エンジンベンチにおける CP ホース使用マニュアル

エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社

〈設置時〉

- ホース先端にはラップ管を設置し、マフラーを非接触でラップ管口径の中心部に差し込んでください。(差し込みはラップ管の範囲内が良いと思います)
その際マフラーから出る排気ガスと一緒に 50%以上の周辺空気を取り込んでください。十分に集中排気システム等でファンによる吸引を行い、ホース内は必ず負圧の状態でご使用ください。
(正圧になるとホース表面やホース入口より排ガスが湧き出す場合があります)



エンジンベンチ設置例

〈使用開始時〉

- ホースの使用開始時、白い煙が発生する場合がありますが、ホース布表面のコーティング材が落ち着くまでで、数時間が過ぎると出てこなくなります。煙については人体に害はありませんが、できれば吸い込まないようにしてください。

〈変色・硬化〉

- ご使用されてホース布表面が変色したり、ホース布が硬くなってフレキシ性が無くなる状態になってしまう場合があります。その場合は、マフラーの角度等に注意し、排圧が過度にホース壁にあたっていないか、排気温度がホーススペックを越えていないか、また十分に吸引し負圧で使用できているかどうかをご確認ください。
フレキシ性が無くなって曲がらなくなるほど硬化したり、ホース布に穴や破けが生じた場合は使用をお止めください。ホースの寿命か使用条件の不適合と思われます。

〈選定について〉

- ホースの選定につきましては、カタログ表記を参考に温度的に余裕をもってお選びください。より長くご使用いただけます。

〈その他〉

- ホースの取付方法につきましては別紙 「ホース取付ガイド」も併せてご参照ください。